

## 問7 「協働のまちづくり」について

### 【現状評価】

1. 地域が協力して次世代育成を担う「学校支援ボランティア」について
2. 社会福祉協議会を中心におこなわれるボランティア活動について
3. 「ゴミゼロの日」の5月30日の「市民一斉清掃活動」について
4. 花壇作り運動について
5. 塩尻市の自然を守り・伝える自然保護ボランティアの活動について
6. 自主防災組織(ミニ防災組織)について
7. 消防団の活動について
8. 地域の自治会活動について
9. 行政計画に関わる策定委員会や懇話会、  
飛び込み市民会議、パブリックコメント、市長への手紙について

### 【満足度評価】

- 「協働のまちづくり」に対する満足度

### 【現状評価と満足度の関係性】

- 重回帰分析結果

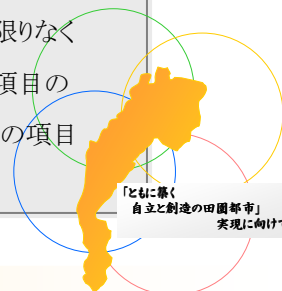
#### 《重要》 結果を見る前に確認してください

##### P32とP33-34の平均値の違いについて

P32に示される平均値とP33-34に示される平均値の値は若干異なります。これは、P32に示される数値が各項目に回答した回答者全員の平均値であるのに対して、P33-34に示される数値は重回帰分析の実施にあたり、**問7**の質問項目全てに回答した回答者の平均値を示しているためです。

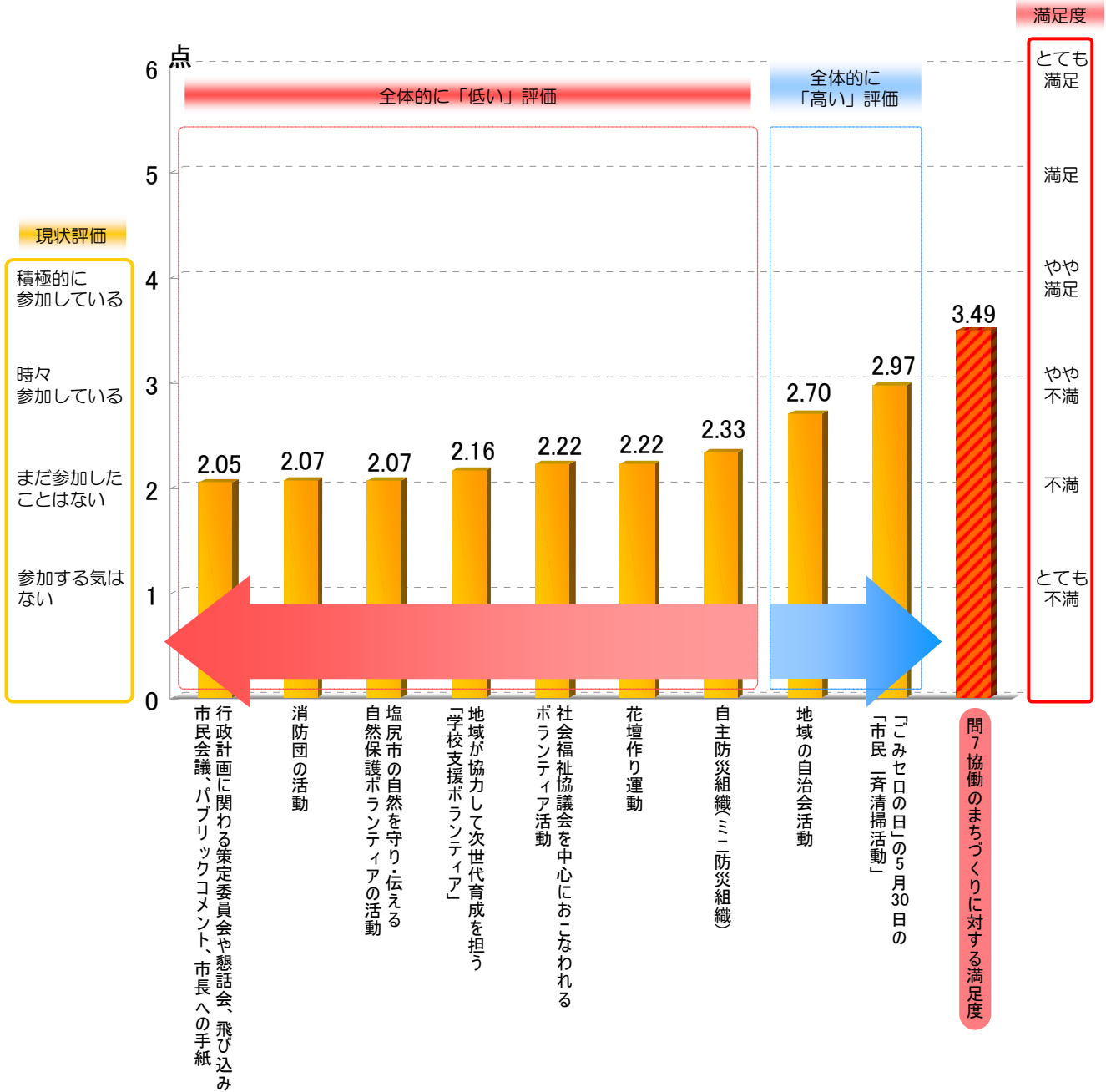
##### P33-34の寄与率と有意確率・検定結果について

「寄与率」とは重回帰分析によって示された「現状評価が満足度評価に与える影響力の大きさ」です。「有意確率」とは、「影響(寄与)が偶然によるものかどうか」を統計的(確率的)に検定する基準です。統計的検定の仕組みは省きますが、社会調査では90%以上を統計的に信頼できると判断することが多く、検定結果では○で示してあります。なお100%は四捨五入の値であり、限りなく100%に近いことを意味しますが、影響の絶対性を保証するものではありません。また、各項目の寄与率の合計は通常100%にならず、多くの調査では50～60%となります。これは、本調査の項目以外に満足度に影響を与えるような無数のその他要因があるためです。



## 問7. 「協働のまちづくり」に関する評価の状況

塩尻市の「協働のまちづくり」について様々な場面の現状と全体的な満足度を評価した。2.5点を基準に、「低い」評価と「高い」評価に分けて結果の分析をおこなった。



### 「協働のまちづくり」に対する住民の評価（要約）

- 地域の自治会活動や清掃活動へは比較的高い割合で参加していることが分かる。
- 防災や教育・福祉ボランティア活動への参加割合はやや低い。
- 自然ボランティア、消防団や市政への参加割合はかなり低い。
- 総合的な判断として塩尻市の「協働のまちづくり」は「やや満足とやや不満の中間的な評価」

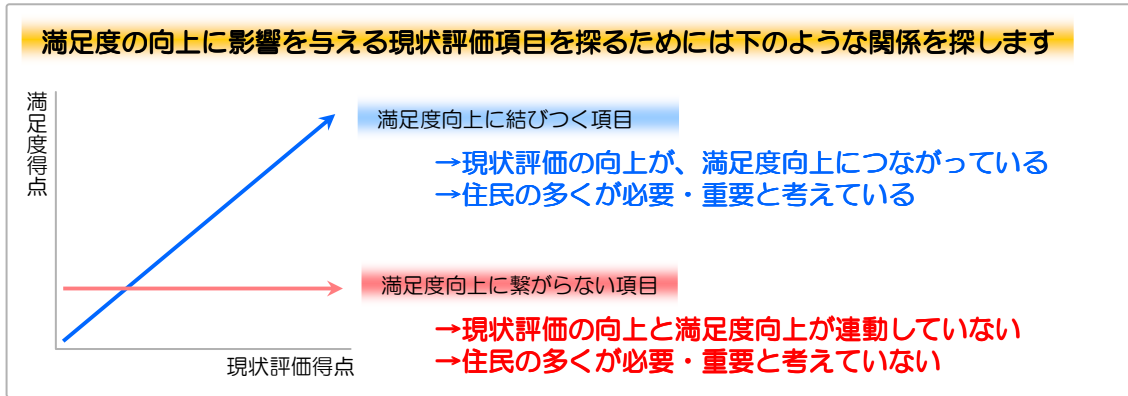
問7. 「協働のまちづくり」において満足度を高める要因分析①

塩尻市において、「協働のまちづくり」に住民が満足するためには  
 どのようなことが求められているのかを **現状評価** と **満足度評価** の結果から分析をおこなった。



どのような **現状評価** 項目が改善・充実する(評価が上がる)と「協働のまちづくり」に対する **満足度評価** が向上するのかを「重回帰分析」と呼ばれる統計分析で検討し、今後の取組みの **重要度評価** をおこなった。

● 満足度評価に影響を与える現状評価項目の把握 (重回帰分析のしくみとなる相関について)



手続き①：重回帰分析の結果(寄与率順)

※寄与率・有意確率・検定結果についてはP31参照

評価項目	平均値	寄与率	有意確率	検定結果
(2)社会福祉協議会を中心におこなわれるボランティア活動について	2.31	12.27%	99.36%	○
(5)塩尻市の自然を守り・伝える自然保護ボランティアの活動について	2.15	2.72%	65.27%	-
(1)地域が協力して次世代育成を担う「学校支援ボランティア」について	2.22	2.06%	41.00%	-
(3)「ごみゼロの日」の5月30日の「市民一斉清掃活動」について	3.02	1.93%	64.66%	-
(9)行政計画に関わる策定委員会や懇話会、飛び込み市民会議、パブリックコメント、市長への手紙について	2.17	1.69%	49.41%	-
(6)自主防災組織(ミニ防災組織)について	2.46	1.57%	36.74%	-
(7)消防団の活動について	2.30	0.46%	20.60%	-
(8)地域の自治会活動について	2.83	-1.24%	76.13%	-
(4)花壇作り運動について	2.32	-1.98%	60.70%	-

※ 上表の平均値が前頁得点とやや値が異なるのは、重回帰分析をおこなう上で問7の項目全てに回答している必要があり、アンケート回答に漏れがあった回答者を除いて再分析したため



「協働のまちづくり」に対して満足を感じるためには・・・

- 社会福祉協議会を中心におこなわれるボランティア活動について

**満足度向上に影響(寄与)する項目**

1つの現状評価項目に関して改善や充実が必要である可能性が示された

重要度評価

問7.「協働のまちづくり」において満足度を高める要因分析②

満足度評価 に影響を与える 現状評価 のうち、現在「低い」評価がされている項目と現在「高い」と評価されている項目を把握し、分野としての 重要度評価 をおこなった。

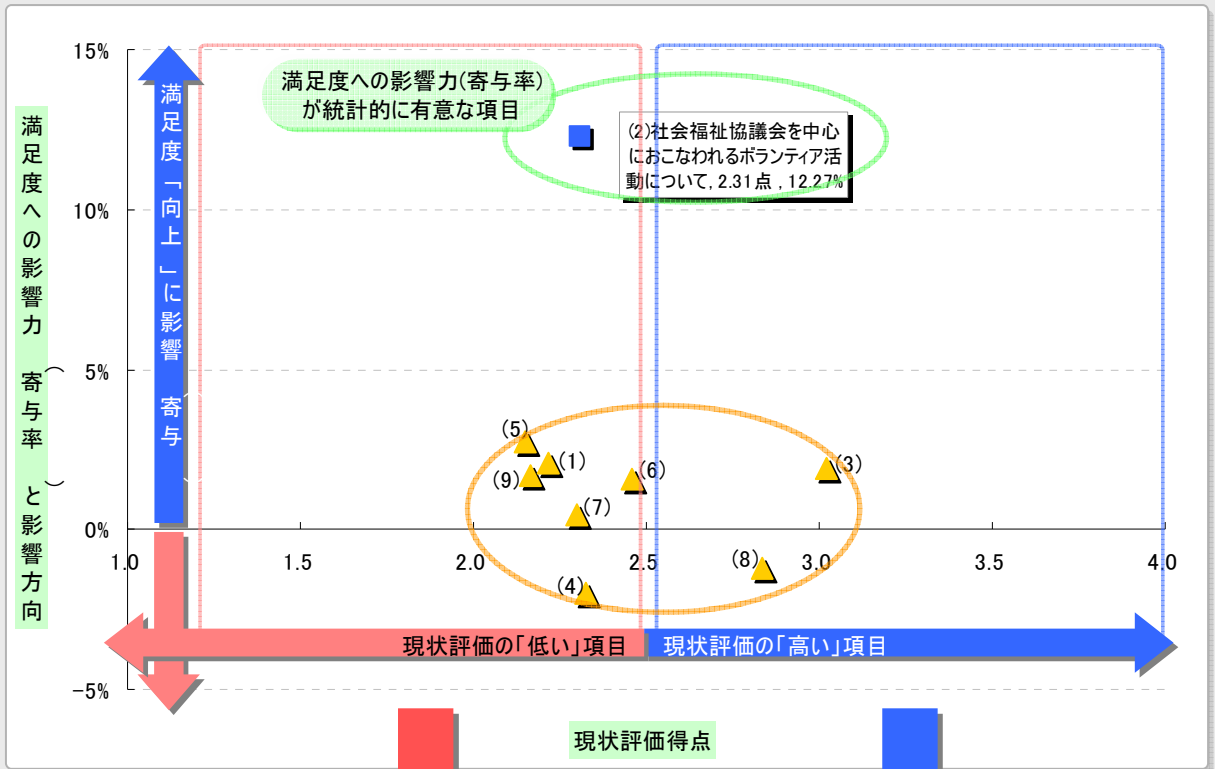
●満足度評価に影響を与える現状評価項目の把握（重要度把握のしくみ）

重要度の高い現状評価項目を探るには下のマトリクスを参考に結果を見ます

	現状評価【低い】	現状評価【高い】
満足度への 影響力【大】	現状の大幅な改善・ 充実が早急に必要	現状を基準にさらに 満足度向上を目指す
満足度への 影響力【小】	現状評価の向上が必要	現状維持

手続き②：重要度分析の結果

統計的に影響力が無いと判断された項目の項目名は前頁の評価項目番号を参照



社会福祉協議会を中心におこなわれる福祉ボランティアに対する参加状況は中間よりもやや低い評価となっているが、満足向上への影響力が大きい項目である。現状を早急かつ抜本的に改善する必要性の高い分野である。

現状評価の「高い」項目において満足度に大きな影響を与える項目は見られなかった。